

「特定建築物定期調査業務スキルアップ講習」のご案内

(特定建築物定期調査業務基準 2022 年改訂内容の講義含む)

【受講するにあたってのお願い(新型コロナ感染拡大防止に向けた注意点)】ご協力をお願いします。
※当日は検温及びヒアリングを実施します。体調が悪い方や熱のある方の受講はお断りします。
※マスクは持参・着用をお願いします。
※感染拡大の状況により、開催を中止することがあります。

◆ 目的・講習概要

既存建築ストックを再生・活用していく時代を迎え、建築物の安全性を確保するため、建築物の定期調査・検査の重要性は増えています。本講習は、国土交通省の要請を踏まえ、定期調査等を行う特定建築物調査員や建築士等に対し、適切な調査・検査の実施に必要な情報の提供を行い、国土交通省告示に基づく調査業務に即した実務的かつ具体的な事項を示すことで、適切な定期調査の実施に寄与することを目的としています。

以下の告示改正(令和4年1月公布)を踏まえた最新の改訂のポイントの解説もあります。

・タイル等外壁調査におけるドローン等を用いた赤外線調査(令和4年4月施行)

・避難階段等における階段各部の劣化及び損傷の状況の調査(令和5年1月施行)

来年度以降の調査業務を行うにあたり、必須の内容となっておりますので、未受講の方は奮ってご参加ください。

なお、この講習を受講した特定建築物調査員、一級・二級建築士(掲載を希望しない者を除く。)については、(一財)日本建築防災協会及び(一財)熊本県建築住宅センターが名簿を作成し、特定建築物の所有者・管理者など一般の閲覧に供されます。

◆ 主催者等

共催 熊本県・(一財)熊本県建築住宅センター

開催協力(予定) 熊本市・八代市・天草市・(公社)熊本県建築士会・(一社)熊本県建築士事務所協会

◆ 対象者

特定建築物定期調査業務に携わる方であれば、どなたでも受講できます。

(ただし、名簿登録は、特定建築物調査員、一級・二級建築士に限ります。)

◆ 日時・会場

日時：令和5年1月31日(火) 9:30~16:20 会場：県庁 行政棟新館2階 職員研修室

※車で来場される受講者の方は、県庁駐車場をご利用ください。駐車券を会場までお持ちください。

◆ 受講料等

受講料 無料

テキスト代 4,400円(税込価格)

【専用テキスト】特定建築物定期調査業務スキルアップテキスト(初版第2刷)

※専用テキストは、講習会当日に、受講票と引き換えにお渡しします。昨年度のテキストに一部改訂が行われています。

◆ 当日持参するもの

受講票(受付完了後に発行します。)

特定建築物定期調査業務基準 2021年改訂版(2022年10月1日発行 初版第3刷)

※持参していただく特定建築物定期調査業務基準については、当講習会では購入できませんので、各自ご準備をお願いします。

なお、特定建築物定期調査業務基準 2021年改訂版(初版)、(初版第2刷)をお持ちの方は、事前に問合せ先(熊本県建築住宅センター)にご確認をお願いします。

◆ 申込み方法(先着順)

申込期限：令和5年1月20日(金) 定員：40名

受講申込書(裏面)に必要事項を記入してお申し込みください。

受講票の発行をもって、受付が完了します。(当日の混雑を避けるため、事前に受講票を発行します。)

①直接、建築住宅センター窓口で申し込む場合

受講申込書(裏面)に必要事項を記入のうえ、テキスト代(4,400円)をお支払いください。

②テキスト代を振り込んで、FAX、電子メール又は郵送にて申し込む場合

テキスト代(4,400円)を振り込みのうえ、受講申込書(裏面)に必要事項を記入し、振り込んだことがわかるもの(振込明細書等)の写しを添えて、お申し込みください。内容を確認次第、受講票を電子メール等で交付します。

【振込先】 振込手数料はご負担ください。

金融機関名：熊本銀行 本店営業部 普通預金 No.3068215

受取人名：ザイ)クマモトケンケンチクジュウタクセンター

口座名義：(一財)熊本県建築住宅センター

※講習会当日は、必ず受講票を持参してください。受講票と引き換えにテキストをお渡しします。

※会場の配置の関係で、受講申込者以外の受講は出来ません。

申込み先・問合せ先

(一財)熊本県建築住宅センター 安全推進課

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目32-1

電話：096-385-0771 FAX：096-285-6966 mail：abc@bhckuma.or.jp

令和4年度 「特定建築物定期調査業務スキルアップ講習」

受講申込書 FAX 096-285-6966

(一財) 熊本県建築住宅センター 安全推進課あて

| | | | | | |
|---|---|--|----------|---------------------------------|--|
| フリガナ | | | | | |
| お名前 | | | | | |
| ご住所 | | 〒 ー 市・町・村 | | | |
| 勤務先 | 名称 | | | | |
| | 所在地 | 〒 ー 市・町・村 | | | |
| | 連絡先 | TEL | | FAX | |
| | | E-Mail | | | |
| 日中に連絡可能な電話番号等 (開催日の変更等があった場合等の連絡にも使用します。) | TEL | | FAX | | |
| | E-Mail | | | | |
| 職業 | <input type="checkbox"/> 建築物点検 <input type="checkbox"/> 建築設計 <input type="checkbox"/> 建築工事施工 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | |
| 名簿登録の希望 【全国名簿】 | <input type="checkbox"/> 希望します (勤務先連絡先 <input type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> E-Mail を希望します) | | | <input type="checkbox"/> 希望しません | |
| | 有資格 | <input type="checkbox"/> 1級・2級建築士 <input type="checkbox"/> 特定建築物調査員 | 登録番号 () | 資格者証番号 () | |
| 購入テキスト | 専用テキスト 特定建築物定期調査業務スキルアップテキスト (初版第2刷) (4,400円) ※専用テキストは、講習会当日に、受講票と引き換えにお渡しします。 昨年度のテキストに一部改訂が行われています。 | | | | |
| 持参テキスト | 特定建築物定期調査業務基準 2021年改訂版 [2022年10月1日発行 (初版第3刷)] ※当講習会では購入できませんので、各自ご準備をお願いします。 | | | | |
| 【振込したことがわかるもの (振込明細書等) の貼付け欄】 ※テキスト代は、事前に振込又は窓口で納入してください。テキスト代の支払い確認後の受付となります。 ※欄に貼り付けできない場合は、別紙でも構いません。 | | | | | |

※本講習を修了された資格者で希望する方は、日本建築防災協会のホームページに掲載する【全国名簿】へ登録することができます。

特定建築物調査員資格者証交付者・1級建築士・2級建築士のいずれかに該当する方が登録できます。

【全国名簿】に掲載できる項目は、「勤務先名称」、「勤務先所在地・住所」、「TEL又はE-Mail (任意)」、「氏名」、「講習会主催団体」、「講習会名 (特定建築物定期調査業務スキルアップ講習)」、「受講年度 (2022年度)」、「掲載期限 (2024年3月まで)」です。掲載期限を超えた場合、登録は自動的に削除されます。

【全国名簿】と同様の内容を (一財) 熊本県建築住宅センターのホームページにも掲載する予定です。

◆プログラム (9時30分から16時20分まで) (予定)

| | | |
|--------------------|---------------------------------------|-----------------|
| 9:30~9:35 (5分) | 開会あいさつ | 熊本県建築課長 |
| 9:35~9:50 (15分) | 定期報告制度説明 | 熊本県建築課 |
| 9:50~10:20 (30分) | ①定期報告制度の変遷 予備調査で把握が必要な情報 | ①~③の講習内容は DVD講習 |
| 10:20~11:50 (90分) | ②設計図書等の確認、従前の定期調査報告資料等の確認 | |
| ~ 休憩 11:50~13:00 ~ | | 令和3年度 |
| 13:00~13:50 (50分) | ③調査計画の策定と現地調査 | と同一です。DVD講習 |
| 13:50~14:35 (45分) | ④法改正、最近の事故事例等を踏まえた調査上の留意点 | DVD講習 |
| ~ 休憩 14:35~14:45 ~ | | |
| 14:45~15:35 (50分) | ⑤「特定建築物定期調査業務基準」改訂部分 (外壁調査・階段等の調査項目等) | DVD講習 |
| 15:35~16:00 (25分) | 特定建築物定期調査報告書記入要領の説明 | 定期報告担当者 |
| 16:00~16:20 (20分) | 質疑応答 | 熊本県建築課 |

※①~④は「特定建築物定期調査業務スキルアップテキスト」を使用します。

※⑤は「特定建築物定期調査業務基準 (2021年改訂版 初版第3刷)」を使用しますので、必ず持参してください。

※建築士会継続能力開発 (CPD) 制度の認定講座です。